

【若き】眸にうつれ古典】No.5

今日の学習

目標

再読文字満点取るぞ！…



1 再読文字とは何か？

漢文で出る問題なんていうのは決まっています。今回の再読文字は、必ずといっていいほど出ます！大学入試はもちろんですが、警察官の公務員試験にも出題されて、教え子から感謝された経験あり。「自分は大学受けないから漢文なんかできなくとも関係ない」ではなく、きちんと学習しておきましょう。できて損はありません！

① 同じ文字を2回読むから「再読」。一つの漢字を品詞を違えて読みます。

② 一回目は「副詞的」に読むので、「漢字」で書き下し、

③ 二回目は「助動詞（または動詞）」として読むので「平仮名」で書き下します。

④ 全部で「十語」しかありません。少ないので、全て覚えましょう。

2 再読文字の何をどう覚えたらいいのか？

- ① まず、どの漢字が再読文字なのかを覚えましょう。
- ② 次に、何と読むのか、一回目と二回目の読みをセットで声に出して覚えましょう。
- ③ 書き下し文を実際に書いて覚えましょう。
- ④ 実際の勉強の仕方は次の通り

a 「精選漢文」（通称「ぱんだ」）32・33頁を準備する。

b 「白文」（↑訓点がついていない、漢字だけの文のこと）を使って、（次頁参照）

c 「再読文字に○印」をつけ、

d 日本語で読む順番で「訓点」をつけていきます。

e それを「書き下し文」にし、（一回目と二回目の読みと品詞の違いに注意を払

おう！特に助動詞の接続の活用形に注意すべし。歴史的仮名遣いもね）

f 「現代語訳」にする。（再読文字の部分の訳し方に注意しましょう。何となくやらないこと）

3 満点を取る学習のポイント

- ① 最初から完璧を目指さない！できなくて当たり前です。今まで本気でやったことがないのなら、できないのがふつうでしょう。すぐ挫折しないこと。
- ② しかし、再読文字を満点取るのが我々の目標なので、「ばんだ」を見ながら、暗唱してできるまで何回でも書いて声に出してやること！
「ばんだ」を見ながら、暗唱してできるまで何回でも書いて声に出してやること！
できるようになると、漢文もすらすら読めて楽しくなってきますよ！

⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①
盍 由 過 須 惟 汝 及 且 田 未
各 弓 猶 常 仁 遠 時 盜 園 解
言 人 不 思 者 来、 当 而 將 憶
爾 而 及。 病 宜 応 勉 城。 長
志。 恥 苦 在 有 励。 安。
為 時。 高 意。
弓。